

第16回 ケーブルテレビ足立放送番組審議会 議事録

【開催日時】 2011年3月10日(木)午前11時～午後1時

【場 所】 JCN足立 6階大会議室

【出席者】 放送番組審議会委員会:9名

会長 木村 寛治 (日本工業大学名誉教授)

副会長 藤岡 明房 (立正大学経済学部教授)

委員 大野 順子 (デザイナー/あだち女性異業種交流会風大地会長)

田中 武夫 (足立区商店街振興組合連合会理事長)

吉田 厚子 (足立区役所 報道広報室 広報課長)

佐藤 幸夫 (足立区役所 報道広報室 広報係長)

※委任状提出

高関 健 (札幌交響楽団正指揮者)

中村 敏夫 (足立区役所 生涯学習部 生涯学習課 課長)

早崎 直人 (足立区役所 福祉部 介護保険課 係長)

放送番組審議会事務局:5名

中村 博行 (JCN足立 代表取締役社長)

吉原 新一 (JCN足立 技術・放送部 部長)

折田 康男 (JCN足立 技術・放送部 放送制作担当課長)

宮山 透 (JCN足立 放送制作担当 チーフディレクター)

堀江 慶子 (JCN足立 アナウンサー)

オブザーバー:1名

岡島 浩司 (ジャパンケーブルネット メディア事業本部コミュニティコンテンツ運用部 部長)

【議事内容】

1. 開会の挨拶(中村代表取締役社長)

各委員の参加への謝意および、JCN新サービスについての説明。

2. 委員・出席者紹介

3. 会長挨拶

コミュニティチャンネルや足立区広報誌の内容充実への期待、情報の重要性について。

4. 2010年度あだちコミュニティチャンネル制作実績および2011年度制作方針について

審議事項① : 2011年度制作方針について

事務局(折田)から報告を受け、「2011年度制作方針」についての事案が承認された。

審議事項②：区長・区議会議員選挙生放送について

事務局(折田)から報告を受け、「区長・区議会議員選挙生放送」についての事案が承認された。

5. 質疑・意見交換

大野 視聴が多い30～40代の女性の職業は？

事務局 応募ハガキの分類の中には職業欄もあるが、無記載が多い為、今回の資料には反映していない。
次回の番組審議会の資料に盛り込むことを検討する。

藤岡 2010年度は、番組の方向が固まってきたと感じた。

また、女性視聴者層を一層取り込みたいという方針も納得できる。

女性は、昼間の視聴が多いと思うのだが、昼間の番組を充実させてはどうか。

事務局 今現在は、番組視聴時間帯のデータを集計する方法がない。

今後、どのような形でデータを収集するか検討したい。

吉田 2010年度の足立区広報番組の一つ「あだち人」は、区内の子ども達の活躍を重点的に

取り上げた。また、「あだち月イチ広報」では、民放番組(日本テレビ)との相互乗り入れを行い、
ネット動画に1000件のアクセスあった。

木村 JWP女子プロレスとはどんな団体なのか？

事務局 六木に道場を構え、地域に根ざした活動を行なっている女子プロレス団体のこと。

月1回、同道場にて「道場マッチ」という興業を行っており、2010年度に中継録画の
番組で取り上げた。

木村 いろいろなスポーツを紹介するのは良い。

子ども達に多様な体験を伝えられるような番組は面白いと思う。

木村 足立区は非常に子どもの教育に関心が高いので、どこかの番組に齊藤教育長に出てもらっては

どうか？広報誌では気持ちが伝わらないので、番組で堀江さんと対談してはどうか？

木村 男性は主張をあまりしないので、視聴者のハガキが少ないのでは？

番組制作の際、女性目線だけにしないで欲しい。

また、高齢者の持つ多彩な知識は知的財産として、その部分を番組に生かして欲しい。

田中 足立区は、悪いイメージでマスコミに扱われるので、イメージアップができるように番組で取り上げて
欲しい。

木村 選挙番組については、特に公正・忠実に行って欲しい。

6. 次期会長・副会長の選任

会長、副会長の選出については、会長に木村委員、副会長に藤岡委員、大野委員の選任が、事務局案として提案され、全委員より承認された。

7. 閉会の挨拶(岡島コミュニティコンテンツ運用部 部長)

2012年度から実施のデータ放送の説明及び、デジタル時代のコミュニティチャンネルの在り方について説明した。

以 上